

# 神奈川県微生物検査情報

<http://www.pref.kanagawa.jp/osirase/eiseisomu/eiken/infectionC.htm>

神奈川県衛生研究所

第 102 号

(2001年 9月)

平成13年11月19日発行

## 細菌関連情報

厚木保健所管内でサルモネラによる食中毒が発生した。患者47名の検便および食品の検査を行ったところ患者3名および食品1検体から *Salmonella* Enteritidis が検出された。この事例に関連し、県内2保健所で行われた検便で同菌が3名（大和保健所2名および茅ヶ崎保健所1名）から検出された。

茅ヶ崎保健所管内で大腸菌による食中毒が発生した。患者27名について検査したところ17名より血清型 O169:NM が検出された。衛生研究所で病原因子の検索を行ったところ14株がST陽性であった。

平塚保健所管内で発生した食中毒では、秦野保健所管内の患者から *S. Antum* が検出された。

厚木保健所および秦野保健所管内では、他県で発生した食中毒関連調査で *Vibrio parahaemolyticus* O3:K6（2株）が分離された。

腸管出血性大腸菌は、小田原保健所管内2名から分離され、血清型は O157:H7（Stx1, 2）であった。

淋病感染症患者より分離された *Neisseria gonorrhoeae* は2株あり、それらのうち1株はペニシリナーゼ耐性菌であった。

(細菌病理部)

## ウイルス関連情報

検査定点より依頼のあった無菌性髄膜炎患者2症例4検体（髄液2、咽頭拭い液1、糞便1）について検査を実施したところ、1症例の糞便検体からコクサッキーウイルス B5型が分離された。他の1症例の髄液検体からは、ムンプスウイルスが分離された。この症例は、ムンプス（おたふくかぜ）ワクチン接種後に髄膜炎を発症した事例であった。

その他、デング熱疑いの患者が1名発生し、血清からデングウイルス特異的 IgM 抗体が検出され、デング熱と診断された。遺伝子検出法では、デングウイルス遺伝子は検出されなかった。推定感染地はタイであった。

(ウイルス部)

表1 菌種・菌型別病原菌検出状況（ヒト由来）

（平成13年）

菌種・群・型	ヒト由来検出数									
	6月		7月		8月		9月		平成13年累計	
	総数	内海外渡航者	総数	内海外渡航者	総数	内海外渡航者	総数	内海外渡航者	総数	内海外渡航者
Escherichia coli (Total)*	5		2		10		19		75	
Shigella (Total)									1	1
Salmonella 04 (B)					1				1	
Salmonella 07 (C1,C4)	2				1				3	
Salmonella 09 (D1)	24		7				6		37	
Salmonella 03,10 (E1,E2,E3)							1		1	
Vibrio parahaemolyticus					4		2		6	
Aeromonas hydrophila	1								1	
Aeromonas sobria									1	
Campylobacter jejuni	24								28	
Clostridium perfringens *	3								6	
Neisseria gonorrhoeae	3		7		4				32	
Neisseria meningitidis			2						2	
Streptococcus, A	2								7	
Klebsiella oxytoca	3								6	
Aeromonas caviae									2	
合計	67		18		20		28		209	1

【注】\* : 急性胃腸炎の原因菌と考えられるもののみ記載

Escherichia coli の内訳（再掲）	ヒト由来検出数									
	6月		7月		8月		9月		平成13年累計	
	総数	内海外渡航者	総数	内海外渡航者	総数	内海外渡航者	総数	内海外渡航者	総数	内海外渡航者
Escherichia coli 毒素原性							14		14	
Escherichia coli 病原大腸菌血清型					4		3		28	
Escherichia coli EHEC/VTEC	5		2		6		2		33	
Escherichia coli その他・不明										
合計	5		2		10		19		75	

Shigella の型別（再掲）	ヒト由来検出数									
	6月		7月		8月		9月		平成13年累計	
	総数	内海外渡航者	総数	内海外渡航者	総数	内海外渡航者	総数	内海外渡航者	総数	内海外渡航者
Shigella sonnei									1	1
Shigella 群不明										
合計									1	1

表2 保健所・衛生研究所別病原菌検出状況（ヒト由来）

（平成13年9月）

菌種・群・型	ヒト由来検出数													
	平塚	鎌倉	藤沢	小田原	茅ヶ崎	三崎	秦野	厚木	大和	足柄上	津久井	小計	衛生研究所	計
Escherichia coli (Total)*				2	17							19		19
Salmonella 09 (D1)					1			3	2			6		6
Salmonella 03,10 (E1,E2,E3)							1					1		1
Vibrio parahaemolyticus							1	1				2		2
合計				2	18		2	4	2			28		28

\*：急性胃腸炎の原因菌と考えられるもののみ記載

Escherichia coli の内訳（再掲）	ヒト由来検出数													
	平塚	鎌倉	藤沢	小田原	茅ヶ崎	三崎	秦野	厚木	大和	足柄上	津久井	小計	衛生研究所	計
Escherichia coli 毒素原性					14							14		14
Escherichia coli 病原大腸菌血清型					3							3		3
Escherichia coli EHEC/VTEC				2								2		2
Escherichia coli その他・不明														
合計				2	17							19		19

表3 保健所・衛生研究所別検査数

（平成13年9月）

検査材料 検査所	ヒト		食品	環境	計
	総数	内海外渡航者			
平塚	774		16	5	795
鎌倉	795		23		818
藤沢	620		9	4	633
小田原	2,379		34	16	2,429
茅ヶ崎	575		34	25	634
三崎	211		12		223
秦野	371		5	2	378
厚木	608		41	53	702
大和	143		14		157
足柄上	553		7		560
津久井	116				116
小計	7,145		195	105	7,445
衛生研究所	2		10	10	22
計	7,147		205	115	7,467

表4 ウイルス検出状況（月別）

（平成13年 9月28日現在検出分）

月 検出ウイルス	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	平成 13 年 累計
インフルエンザ AH1						30
インフルエンザ AH3						5
インフルエンザ B						8
ポリオ 1						1
ポリオ 2						1
コクサッキー A2		4	3			8
コクサッキー A4			7			7
コクサッキー A5	1	3	3			7
コクサッキー A16		2	1			3
コクサッキー B5		1	5	2	1	9
エコー 22			1			1
ムンプス		2	1		1	5
アデノ 1						1
アデノ 2						1
アデノ 3	2		1	1		11
アデノ 4						1
アデノ 19				1		1
アデノ（型未決定）						
単純ヘルペス 1	1					2
小型球形						1
ノーウォーク						26
デング				2		2
未同定						
合計	4	12	22	6	2	131

表5 ウイルス検出状況（疾患別）

（平成13年 9月28日現在検出分）

疾患名 検出ウイルス	麻 疹 様 疾 患	流 行 性 耳 下 腺 炎	感 染 性 胃 腸 炎	手 足 口 病	ヘル パン ギー ナ	イン フル エン ザ 様	咽 頭 結 膜 熱	流 行 性 角 結 膜 炎	急 性 出 血 性 結 膜 炎	無 菌 性 髄 膜 炎	急 性 脳 炎	食 中 毒	そ の 他	合 計
コクサッキー B5										1				1
ムンプス										1				1
未同定														
合計										2				2